

新入生代表の言葉

うらかな季節を迎え、私達新入生は大きな期待を胸に、新たなスタートをふみ出します。

三月十一日の大震災により、私達の故郷(ふるさと)荒浜は甚大な被害を受けました。一緒に荒浜中学校に通うはずだった人も大勢転校して行ってしまいました。

けれど、様々な場所で大分県や愛媛県などのボランティアの人達を見かけます。私はその人達の働いている姿を見るたびに、感謝の気持ちで胸がいっぱいになります。テレビを見ると日本中の人達が応援してくれていて、元気がわいてきます。

私は、応援・協力してくれた人たちにいつか恩返しをしたいと思います。これからの中学校生活、勉強や部活に励み、将来、人に役立つ職業につくためにがんばっていきましょうと思います。

先生方、初めての中学校生活で分からない事もたくさんあると思いますが、よろしく願いいたします。

それから、先ばい方、これから先、ご迷惑をかけてしまう事もあるかもしれませんが、これからもよろしく願いいたします。

平成23年4月26日 新入生代表 大友花



在校生歓迎の言葉

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。この前の震災で荒中が使えず、みなさんを荒中で迎えることが出来なくなってしまい、とても残念です。でも、今日ここで無事に全員入学できたことをとてもうれしく思います。僕達2、3年生はみなさんが入学してくるのをずっと楽しみにしていました。

今日、入学して、明日から共に生活していくにあたってみなさんは不安だらけだと思います。自分もそうでした。入学してすぐの時は何をするのにどうすればいいのか分からなくて大変でした。でも、生活していくうちにだんだん慣れてきます。それに先輩方が優しく教えてくれました。みなさんも分からないことがあったらどんどん聞いてください。恐い先生方だけでなく、とっても優しい先生方がいてねいに教えてくれるので、じぶんからどんどん聞いてください。

ご来賓、保護者の皆さま、今日はお忙しい、ご出席いただきありがとうございます。震災で何もかもがなくなってしまい、ゼロからのスタートとなってしまいました。でも、今の荒中生なら前と同じように、それ以上に素晴らしい荒中を作っていけると思います。荒中生一丸となって頑張っていきますので応援よろしく願いします。

新入生のみなさん、今日からみなさんも荒中生の一員です。荒中生という自覚を持ち、ともに素晴らしい荒中を作っていきましょう。

生徒代表 武田尚人